

「働く」に関する2万人調査 2025

シニア就業Vol.3 非就業シニア女性の再就職

—ブランクのあるシニア女性が、再度就業するためのヒントを探る—

本レポートは、株式会社インディードリクルートパートナーズ リサーチセンターが実施した『「働く」に関する2万人調査 2025』の中から、60～74歳の女性（以降「シニア女性」と表記）に焦点を当て、就業を考えているシニア女性について、就業に至らない理由や働く上での条件などをまとめたものです。本レポートが、ブランクのあるシニア女性が再度就業するためのヒントになれば幸いです。

調査結果のまとめ

【Part1,2 シニア女性の就業・求職実態、非就業シニア女性が就業に至らない理由】

- **シニア女性の56.1%が非就業**。シニア男性は34.8%と、男女で大きく異なる …【P3】
- 最近一年間で「就職や仕事探しを考えた」ことがあるシニアの中で、「仕事探しを行った」、さらに「応募した」人の割合（**応募までの移行割合**）は、**非就業のシニア女性が最も低い** …【P4】
- **非就業のシニア女性の4人に1人は最近一年間で「就職や仕事探しを考えた」ことがある** …【P5】
- 最近一年間で「就職や仕事探しを考えた」「仕事探しを行った」「応募した」割合は、最後に働いた時からの期間（ブランク期間）が長いほど低い傾向がある …【P5,6,8】
仕事探しに関して何もしていない理由・応募に進んでいない理由として、いずれも「**応募したい求人では、年齢が限られていると感じる**」が最も高かった。また、仕事探しに関して何もしていない理由では「**選考プロセスが面倒**」「**家庭の事情で踏み切れない**」「**相談できる相手がいない**」、応募に進んでいない理由では「**自身のスキルに自信がない**」「**家庭の事情で踏み切れない**」が、ブランク期間が長いほど割合が高い …【P7,9】
⇒ **ブランクが空くほど、働くことに踏み出す際のハードルが高くなっていると考えられる**

【Part3 働く可能性があるシニア女性の働く上での条件】

- **仕事を選ぶ際に重視すること**としては「通勤時間」「勤務地」「転勤なし」など、**場所に関する項目が特に高い** …【P10】
- 希望の就業時間としては「4時間程度」、次いで「5時間程度」が高い。**ブランク期間が長い人の方が短時間勤務を希望する割合が高い** …【P14】
- シニア女性は**仕事をする目的**として「生計の維持」に関する項目でいずれも7割を超えている。「**生きがいを見つけるため**」が6割を超え、シニア男性や50代以下女性および男性よりも高いことが特徴的である …【P16】

今回の調査結果から、非就業のシニア女性においては、ブランク期間が長いほど、働くことに踏み出す際のハードルが高くなっている様子が見受けられました。特にブランク期間が「1年以内」と「1年超」の人とでは、仕事探しの行動や応募の割合に差が見られました。「ブランクをできるだけ空けないこと」が、シニア女性のスムーズな再就職につながりやすくなると考えられます。例えば一度退職した人や、同じ業種・職種でブランクがある人に声をかけたり、研修やOJT機会の提供で再度働き始められるイメージがつかような支援を行う方法もあります。また、「応募したい求人では、年齢が限られている」「選考プロセスが面倒」と感じていることで仕事探しや応募に進めていない人も多いため、求人情報において年齢を限定するような表現を避けて求める人物像やスキルを記載したり、応募における履歴書作成などの負担を軽減したり、応募に踏み出す際のハードルを下げる取り組みによって、シニア女性の新たな雇用機会の創出につながるかもしれません。

調査概要

- 調査名 : 「働く」に関する2万人調査 2025
- 調査目的 : 労働市場における個人の求職意欲や求職活動の実態を明らかにする。
- 調査手法 : インターネット調査
- 調査期間 : 2025年1月15日（水）～2025年1月21日（火）
- 調査対象 : 全国18～74歳の男女。
このうち、**60～74歳の就業中または過去一度でも働いた経験がある女性を本レポートの分析対象**としている。
- 有効回答数 : 20,634人（そのうち、本レポート分析対象は**2,871人**）

※各項目の回答者数は、設問ごとに回答の対象者を限定している場合や無回答の場合もあるため、調査全体の回答者数と一致しないことがある。グラフと数表は、集計結果の小数第2位を四捨五入して表示している。

調査概要	1
回答者プロフィール	2

Part1 シニア女性の就業・求職実態

シニア女性の非就業割合	3
シニアの就業意向者における応募までの移行割合	4

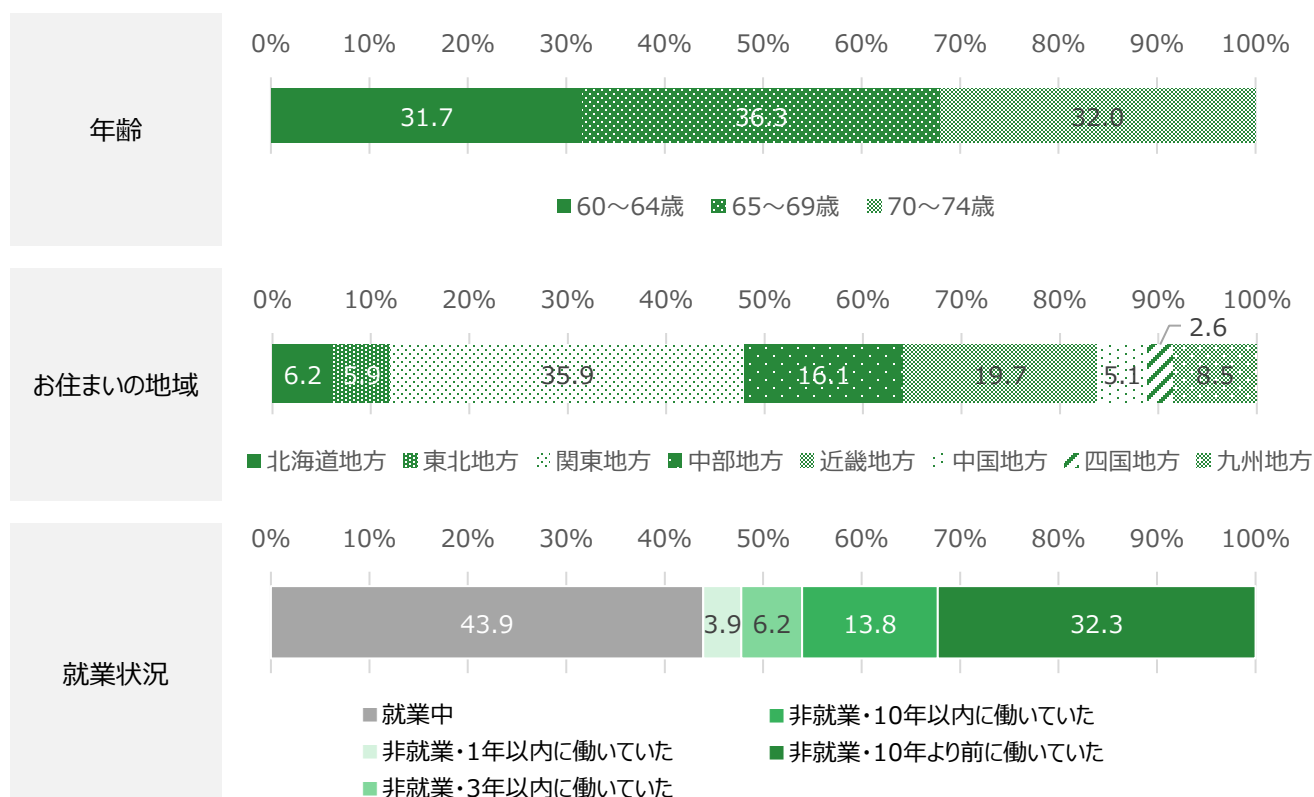
Part2 非就業シニア女性が就業に至らない理由を探る

最近一年間で就職や仕事探しを考えたことがある割合	5
最近一年間で仕事探しを行った割合	6
仕事探しに関して何もしていない理由	7
最近一年間で仕事に応募した割合	8
仕事を探したのに応募に進んでいない理由	9

Part3 働く可能性があるシニア女性の働く上での条件を探る

仕事を選ぶ際に重視すること	10
今後、検討可能性のある就業形態	11
今後、検討可能性のある職種	12
許容範囲の通勤時間	13
希望する就業時間	14
許容範囲の給与形態	15
仕事をする目的	16

回答者プロフィール (n=2,871)

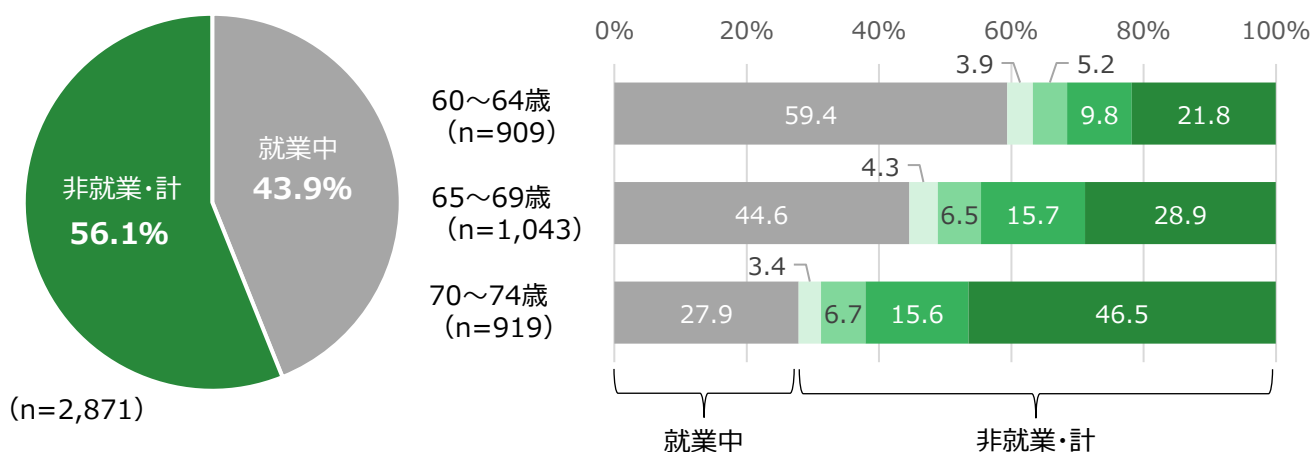


シニア女性の非就業割合

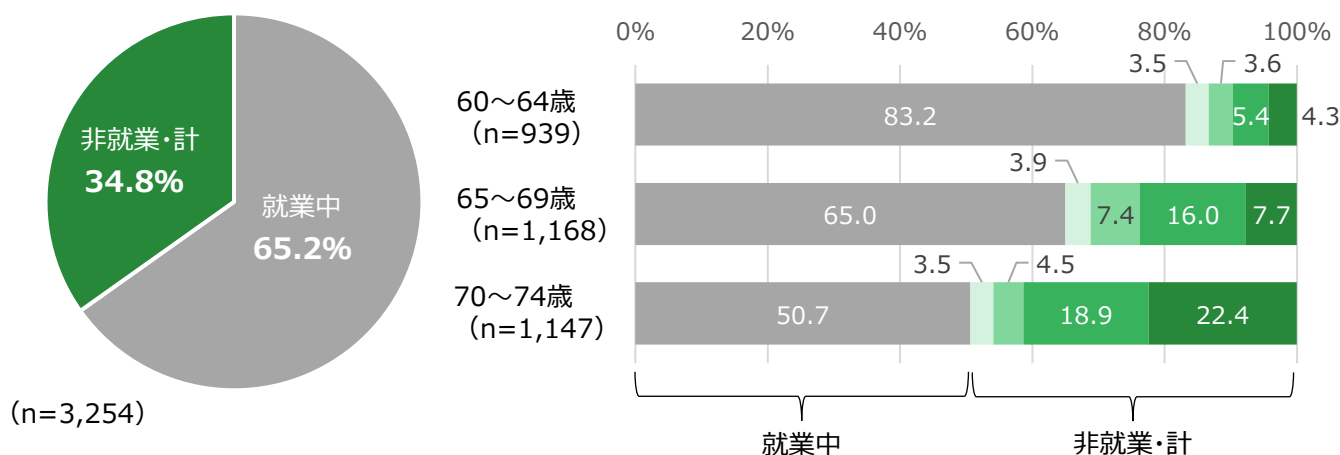
- シニア女性の「非就業・計」は56.1%。**シニア男性と比較すると非就業割合が高い。**
- 年齢別に見ると、年齢が高いほど「非就業・計」の割合が高い。

Q.あなたの就業状況について教えてください。※「働いている」とは正社員や雇用契約に限らず、アルバイト・パートやフリーランスなども含みます。(単一回答)

■ シニア女性（60～74歳）の就業状況



■ <参考>シニア男性（60～74歳）の就業状況

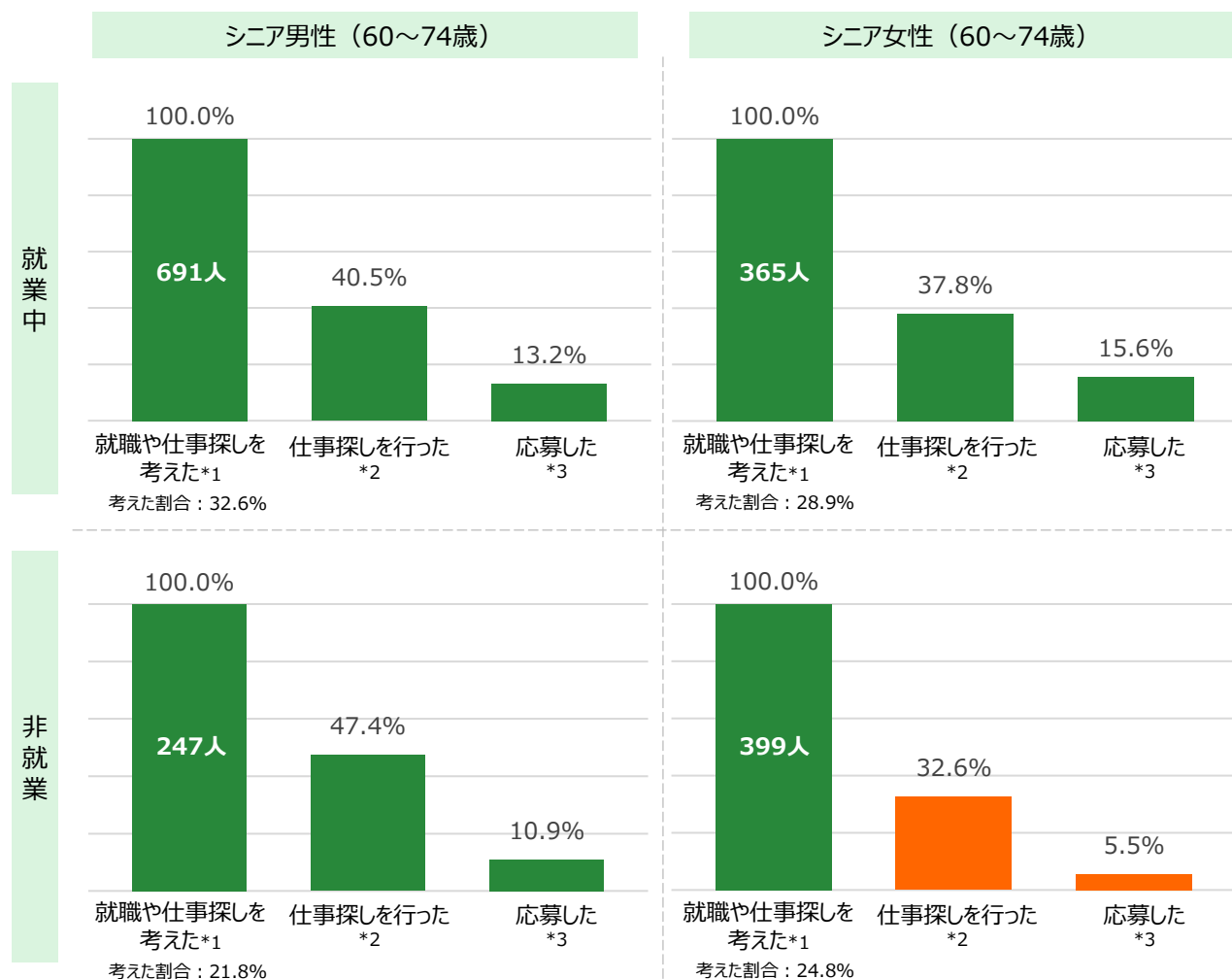


- 就業中
- 非就業・1年以内に働いていた
- 非就業・10年以内に働いていた
- 非就業・10年より前に働いていた

シニアの就業意向者における応募までの移行割合

- 最近一年間で「就職や仕事探しを考えた」ことがある人を100%とした時の応募までの移行割合を、男性と女性、さらに就業状況（就業中もしくは非就業）を掛け合わせて比較した。
- 「仕事探しを行った」、さらに「応募した」は、非就業の女性が最も低い。就業中の女性と比較すると、「応募した」は10pt以上低い。また、非就業の男性と比較してもそれぞれにおいて低い。
- この結果から、シニアの中でも非就業の女性が仕事探しや応募に至らないことが課題と捉え、Part2以降で分析を進める。

	シニア男性（60～74歳）	シニア女性（60～74歳）	
全体	3,254	2,871	
就業中	2,121	1,261	
非就業	1,133	1,610	（人）



*1: Q.最近一年間（2024年1月～現在）で以下にあてはまることはありましたか。あてはまるものをすべて教えてください。「正社員以外」とは雇用契約である契約社員、派遣社員、アルバイト・パートなどを指します。（複数回答）

※「正社員で就職を考えた／したいと思った」「正社員で再就職や転職を考えた／したいと思った」「正社員以外で就職を考えた／したいと思った」「正社員以外で再就職や転職を考えた／したいと思った」「フリーランスなど雇用契約以外での仕事探しを考えた」のいずれかを回答した人を「就職や仕事探しを考えた」として集計。（以降のページも同様）

*2,3: Q.最近一年間（2024年1月～現在）で新しい仕事探しについて以下にあてはまることはありましたか。あてはまるものをすべて教えてください。（複数回答）

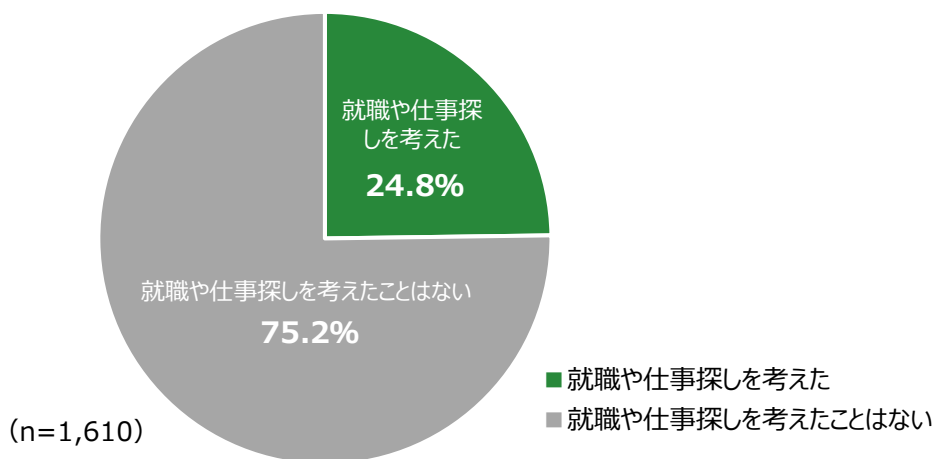
※「求人情報を見た」「求人サイトに登録した」「就職・転職イベントに参加した」「受け取ったスカウトに返信した」「ハローワーク、人材紹介会社、人材派遣会社などに登録した」「ハローワーク、人材紹介会社、人材派遣会社などに面談に行った」「上記以外の方法で仕事を探した」のいずれかを回答した人を「仕事探しを行った」として集計。「仕事探しを行った」人のうち「求人に応募した」「受け取ったスカウトに応募した」「友人・知人・家族などに仕事を紹介してもらった」「求人企業と面接した」のいずれかを回答した人を「応募した」として集計（以降のページも同様）

最近一年間で就職や仕事探しを考えたことがある割合

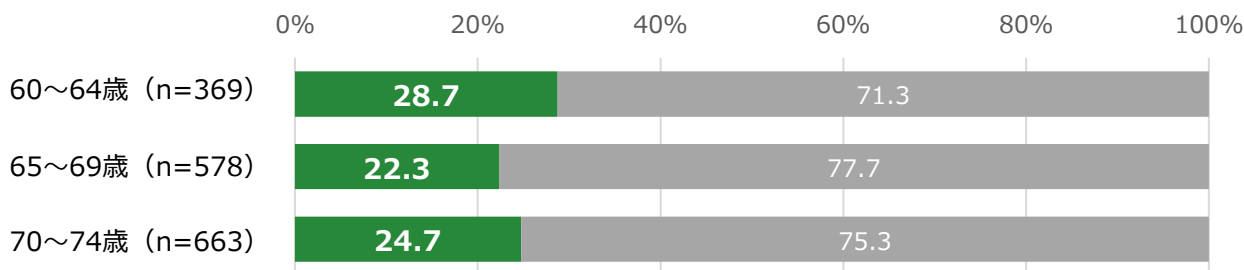


- 非就業シニア女性のうち、最近一年間で「就職や仕事探しを考えた」のは24.8%。
- 最後に働いた時からの期間（ブランク期間）別に見ると、ブランク期間が長いほど「就職や仕事探しを考えた」ことがある割合が低いことから、**ブランク期間が空くほど、再就職への意欲が低くなるのではないかと**考えられる。その一方で、年齢による差は小さい。

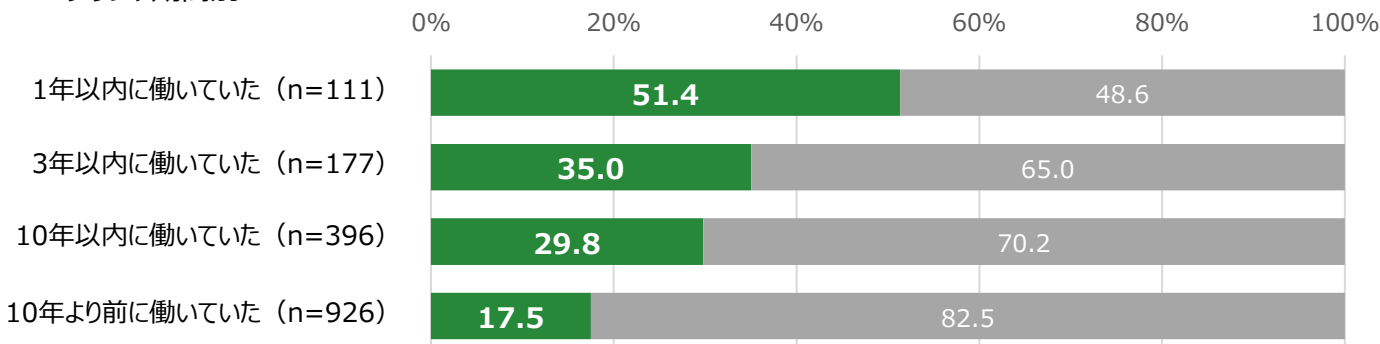
Q.最近一年間（2024年1月～現在）で以下にあてはまることはありましたか。あてはまるものをすべて教えてください。（複数回答）
【対象：非就業シニア女性】



<年齢別>



<ブランク期間別>



最近一年間で仕事探しを行った割合

就業までの道のり

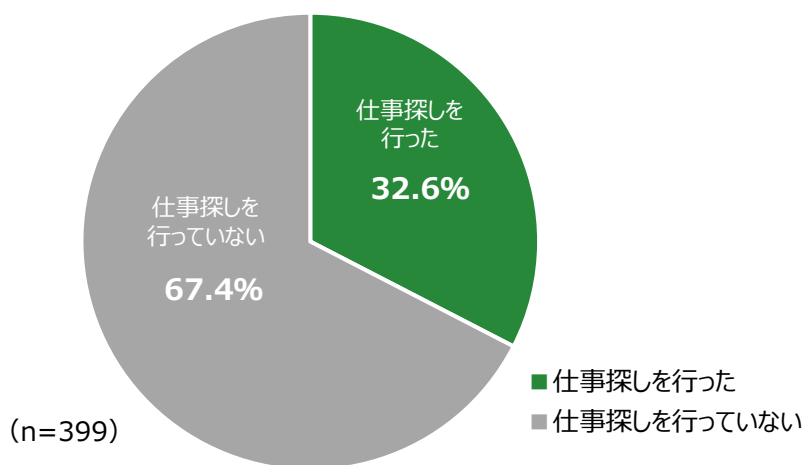
考えた

行動した

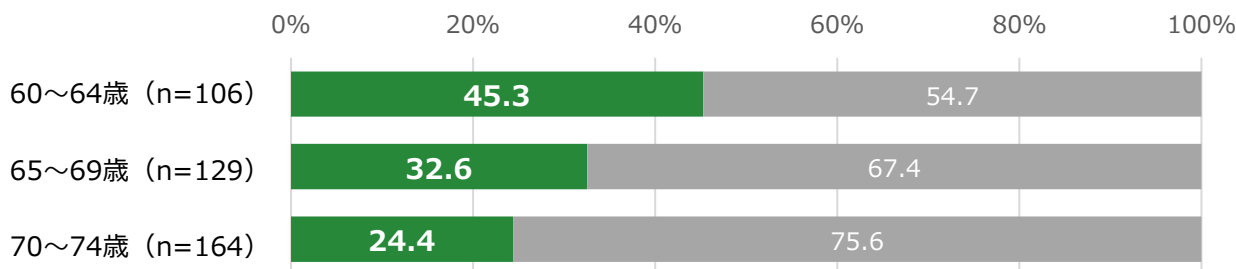
応募した

- 最近一年間で「就職や仕事探しを考えた」ことがある人の中で「仕事探しを行った」のは32.6%。
- 年齢別に見ると、年齢が高いほど「仕事探しを行った」割合が低い。
- さらに、ブランク期間が長いほど「仕事探しを行った」が低いことから、**ブランクが空くほど、仕事探しを行う際のハードルが高くなるのではないかと**考えられる。

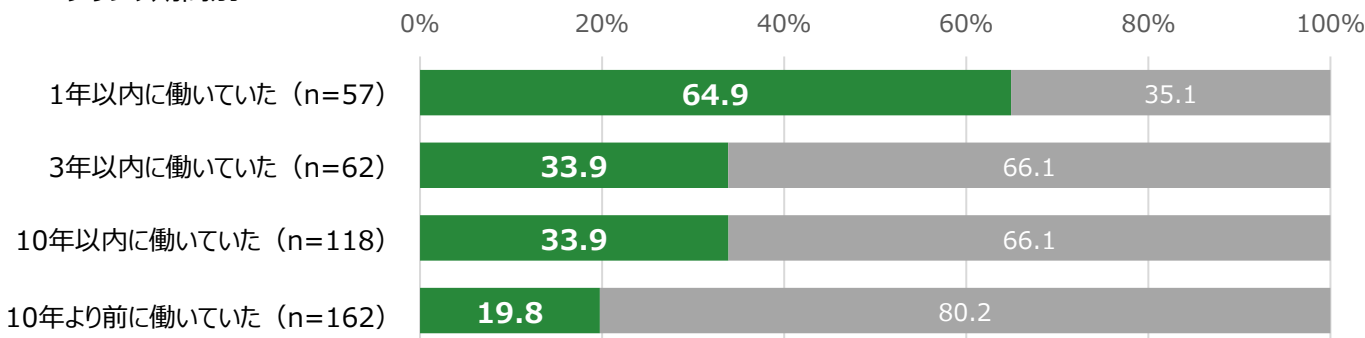
Q.最近一年間（2024年1月～現在）で新しい仕事探しについて以下にあてはまることはありましたか。あてはまるものをすべて教えてください。（複数回答）【対象：非就業シニア女性のうち最近一年間で就職や仕事探しを考えたことがある人】



<年齢別>



<ブランク期間別>



仕事探しに関して何もしていない理由

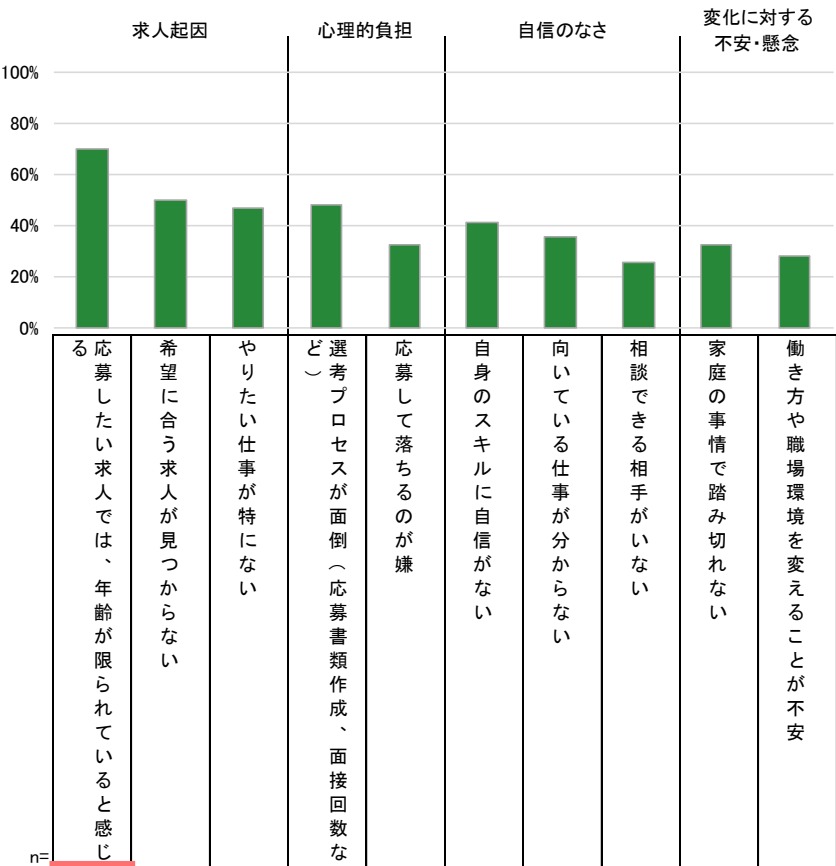


- 「就職や仕事探しを考えた」にもかかわらず仕事探しに関して何もしていない理由は「**応募したい求人では、年齢が限られていると感じる**」が最も高く7割。
- ブランク期間が長いほど「**選考プロセスが面倒**」「**家庭の事情で踏み切れない**」「**相談できる相手がいない**」の割合が高い。
- また、ブランク期間について「10年より前に働いていた」と回答した人は「**希望に合う求人が見つからない**」「**やりたい仕事がない**」「**自身のスキルに自信がない**」が5割前後であることから、**非就業期間が10年を超えると自分と仕事のマッチングが難しいと考えている様子**がうかがえる。

Q.最近一年間（2024年1月～現在）で就職や転職、仕事探しなどを考えながらも、「仕事探しに関して特に何もしていない」と回答された方にお聞きます。その理由について、それぞれ一つずつ教えてください。（項目ごとに「あてはまる」「ややあてはまる」「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」から単一回答）

【対象：非就業シニア女性のうち最近一年間で就職や仕事探しを考えたことがあるかつ仕事探しに関して特に何もしていない人】

※表中の％は「あてはまる」「ややあてはまる」の合計
※上位10項目を4分類ごとに降順で掲載



シニア女性		n=	70.0	49.8	47.1	48.2	32.3	41.2	35.8	25.7	32.3	28.0
年齢	60～64歳	55	72.7	45.5	50.9	52.7	36.4	54.5	36.4	23.6	38.2	25.5
	65～69歳	84	76.2	64.3	56.0	50.0	39.3	44.0	45.2	34.5	39.3	31.0
	70～74歳	118	64.4	41.5	39.0	44.9	25.4	33.1	28.8	20.3	24.6	27.1
ブランク期間	1年以内に働いていた	17	76.5	64.7	52.9	70.6	29.4	29.4	35.3	35.3	41.2	35.3
	3年以内に働いていた	40	65.0	45.0	42.5	37.5	32.5	37.5	30.0	5.0	20.0	17.5
	10年以内に働いていた	76	69.7	43.4	40.8	46.1	26.3	35.5	27.6	19.7	28.9	31.6
	10年より前に働いていた	124	71.0	53.2	51.6	50.0	36.3	47.6	42.7	34.7	37.1	28.2

灰色アミカゲ：回答者数が30未満（参考値）

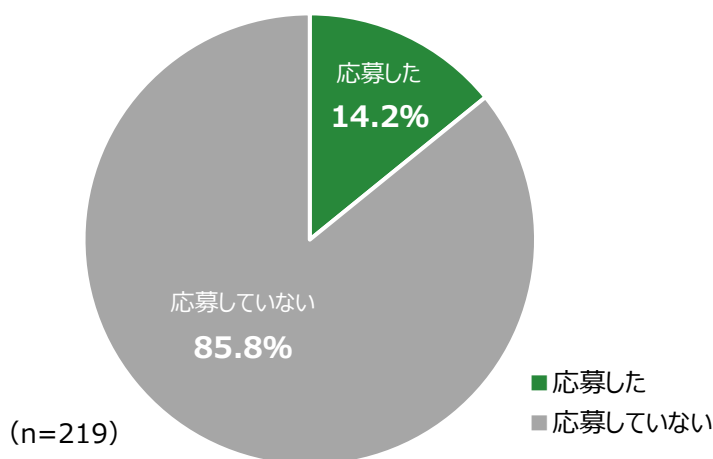
最近一年間で仕事に応募した割合

就業までの道のり

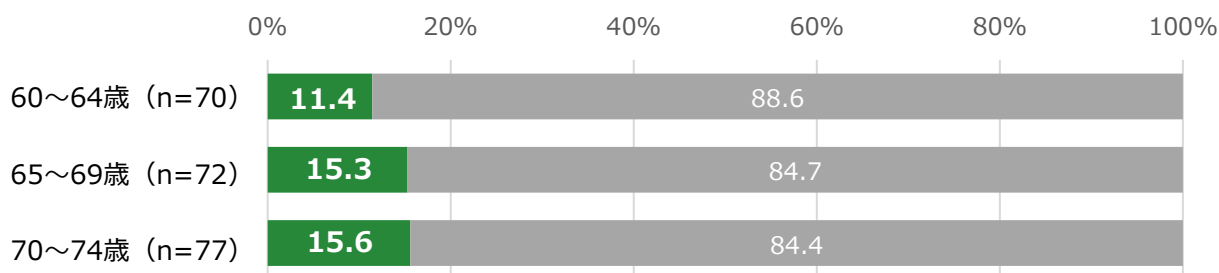
考えた → 行動した → 応募した

- 最近一年間で「仕事探しを行った」人の中で仕事に「応募した」のは14.2%。仕事探しを行っていても、応募に進む人は少ない。
- ブランク期間が長いほど「応募していない」が高い傾向が見られることから、**ブランクが空くほど、応募へのハードルが高くなるのではないかと**考えられる。

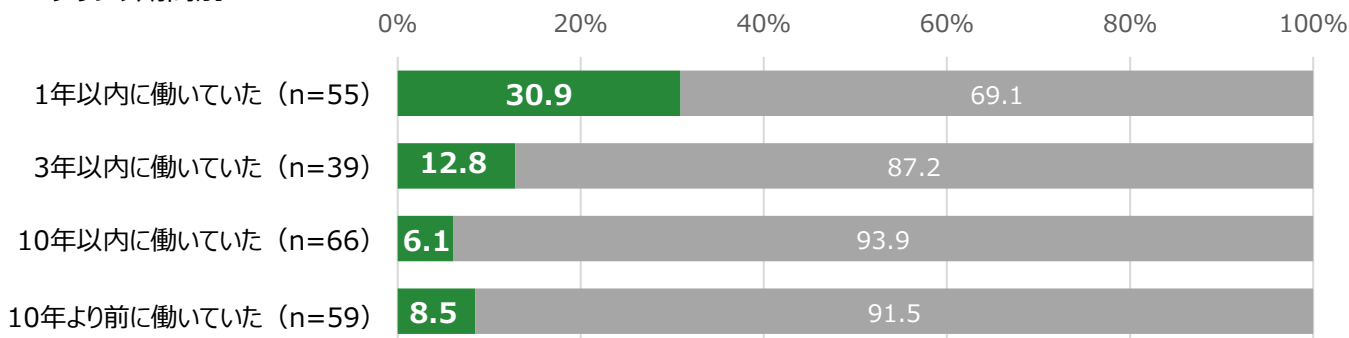
Q.最近一年間（2024年1月～現在）で新しい仕事探しについて以下にあてはまることはありましたか。あてはまるものをすべて教えてください。（複数回答）【対象：非就業シニア女性のうち最近一年間で仕事探しを行った人】



<年齢別>



<ブランク期間別>



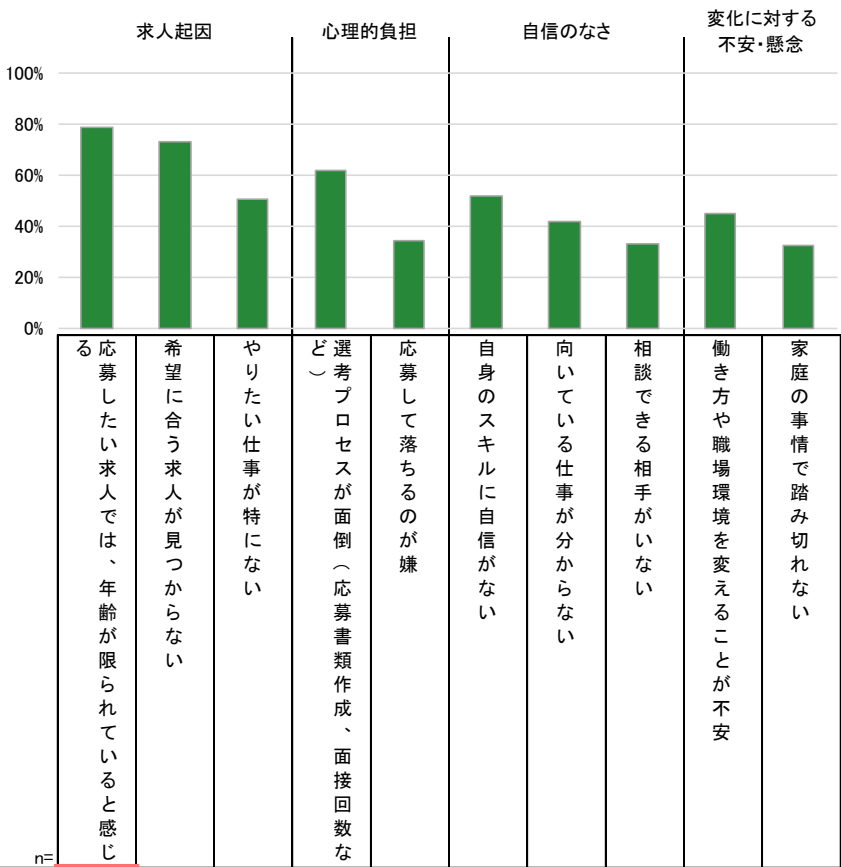
仕事を探したのに応募に進んでいない理由



- 仕事を探したにもかかわらず応募に進んでいない理由は「**応募したい求人では、年齢が限られていると感じる**」が最も高く約8割。
- 「**自身のスキルに自信がない**」「**家庭の事情で踏み切れない**」は、ブランク期間が長いほど割合が高い。

Q.最近一年間（2024年1月～現在）の仕事探しについて、求人企業への応募に進んでいない理由について、それぞれ一つずつ教えてください。（項目ごとに「あてはまる」「ややあてはまる」「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」から単一回答）
【対象：非就業シニア女性のうち最近一年間で就職や仕事探しを行ったかつ応募に進んでいない人】

※表中の％は「あてはまる」「ややあてはまる」の合計
※上位10項目を4分類ごとに降順で掲載



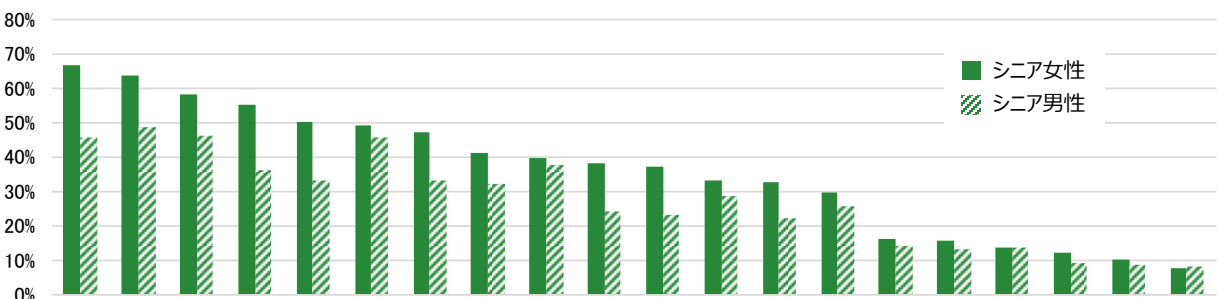
シニア女性		n=	78.8	72.9	50.6	61.8	34.1	51.8	41.8	32.9	44.7	32.4
年齢	60～64歳	55	78.2	80.0	52.7	69.1	43.6	61.8	49.1	50.9	50.9	43.6
	65～69歳	56	80.4	64.3	51.8	62.5	32.1	50.0	35.7	25.0	41.1	26.8
	70～74歳	59	78.0	74.6	47.5	54.2	27.1	44.1	40.7	23.7	42.4	27.1
ブランク期間	1年以内に働いていた	30	76.7	53.3	46.7	53.3	26.7	36.7	30.0	26.7	40.0	6.7
	3年以内に働いていた	33	63.6	57.6	30.3	57.6	24.2	39.4	21.2	18.2	24.2	30.3
	10年以内に働いていた	58	86.2	86.2	53.4	65.5	31.0	55.2	41.4	36.2	56.9	36.2
	10年より前に働いていた	49	81.6	79.6	63.3	65.3	49.0	65.3	63.3	42.9	46.9	44.9

仕事を選ぶ際に重視すること

- ここからは、仕事を見つけない／いい仕事があれば検討したいと回答したシニア女性＝働く可能性のあるシニア女性に焦点を当て、働く上での条件を探る。
- シニア女性は「通勤時間」「勤務地」「転勤なし」など、**場所に関する項目が特に高い**。
- シニア男性と比較すると、**シニア女性の方が全体的にスコアが高く重視する項目が多い**。また、「仕事内容」「職種」など業務内容に関する項目や給与に関する項目は男女間で差が小さい。
- 上位5項目（下の表）を見ると、「**職場の雰囲気、人間関係**」「**勤務時間数**」がシニア男性には入っていない。

Q.仕事を選ぶ際に下記についてどれくらい重視していますか。それぞれについて一つずつお選びください。（項目ごとに「重視する」「やや重視する」「どちらともいえない」「あまり重視しない」「重視しない」から単一回答）【対象：非就業者のうち現在仕事を見つけない・検討したい人】

※表中の％は「重視する」の割合
※現在仕事を見つけない・検討したい人は、現在の仕事探しの意欲について「すぐに仕事を見つけない」「1か月以内に仕事を見つけない」「3か月以内に仕事を見つけない」「半年以内に仕事を見つけない」「1年以内に仕事を見つけない」「明確な時期は決めていないが、いい仕事があれば検討したい」のいずれかを回答した人（以降のページも同様）



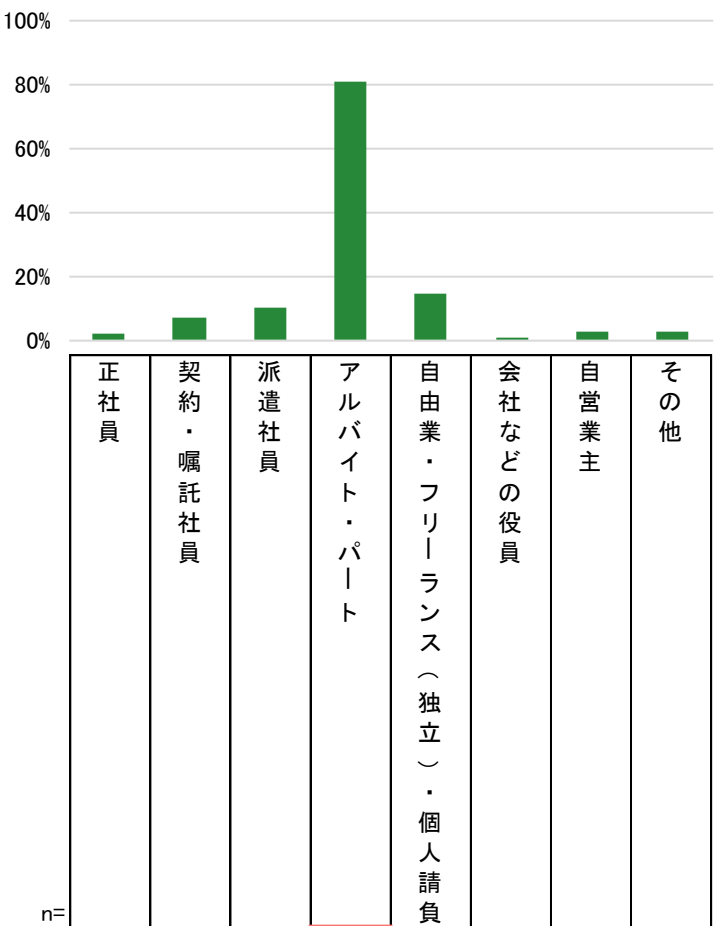
	n=	通勤時間（通いやすさ）	勤務地	転勤なし	職場の雰囲気、人間関係	勤務時間数	仕事内容	勤務日数（休日数）	勤務曜日（休日曜日）	職種	勤務時間帯（朝のみ、夜のみなど）	就業形態（正社員、アルバイト・パートなど）	給与	会社の安定性	業種（製造業、サービス業など）	給与の支払日（日払、週払、月払など）	在宅勤務可	会社の理念、ビジョン	評価、昇給制度	教育、研修制度	キャリアアップできる環境
シニア女性	375	66.7	63.7	58.4	55.2	50.1	49.1	47.5	41.1	39.5	38.4	37.3	33.1	32.5	29.9	16.0	15.7	13.6	12.0	10.4	7.7
シニア男性	279	45.9	48.7	46.2	36.2	33.0	45.5	33.0	32.3	37.6	24.4	23.3	28.7	22.2	25.8	14.0	13.3	13.6	9.0	8.6	8.2
女性－男性pt差		20.8	15.0	12.2	19.0	17.1	3.6	14.5	8.8	1.9	14.0	14.0	4.4	10.3	4.1	2.0	2.4	0.0	3.0	1.8	-0.5

	働く可能性がある非就業のシニア女性	働く可能性がある非就業のシニア男性
1位	通勤時間（通いやすさ）	勤務地
2位	勤務地	転勤なし
3位	転勤なし	通勤時間（通いやすさ）
4位	職場の雰囲気、人間関係	仕事内容
5位	勤務時間数	職種

今後、検討可能性のある就業形態

- 81.1%が「アルバイト・パート」を選択。次に高かったのが、「自由業・フリーランス（独立）・個人請負」で14.7%。

Q. 今後、検討可能性のある就業形態を教えてください。（複数回答）
【対象：非就業シニア女性のうち現在仕事を見つけない・検討したい人】

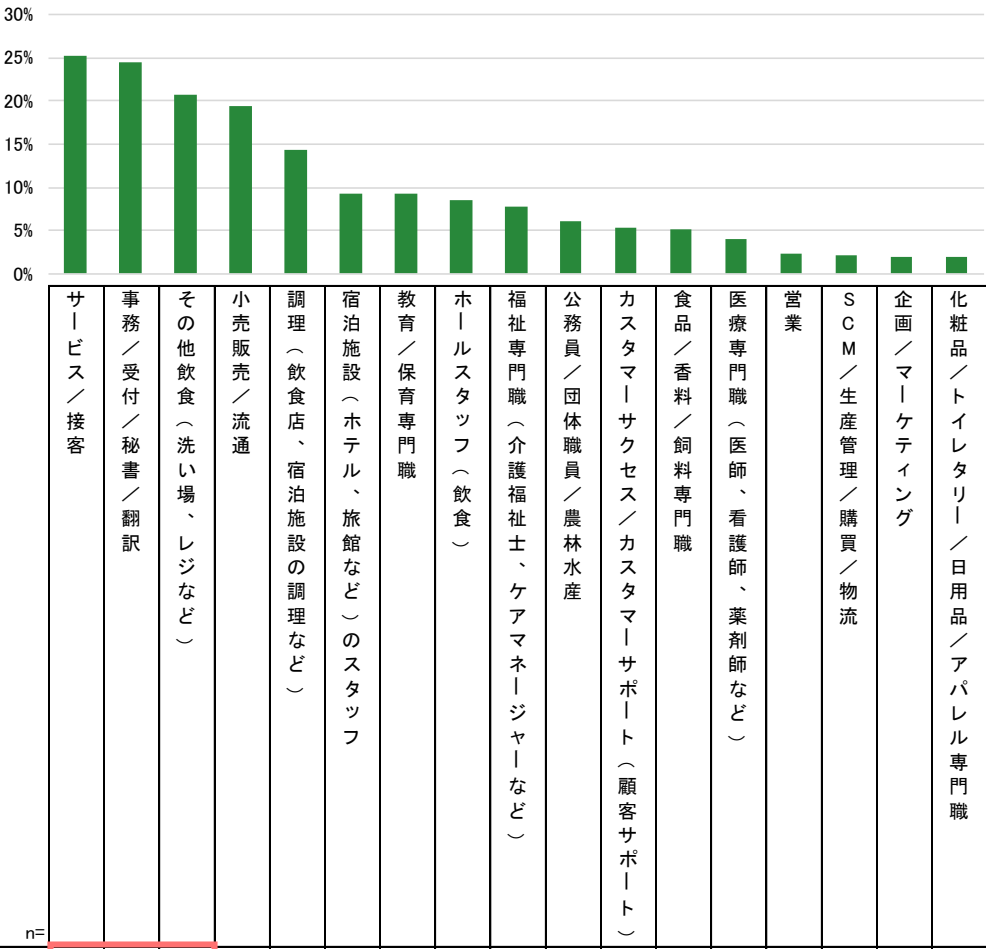


シニア女性		n=	正社員	契約・嘱託社員	派遣社員	アルバイト・パート	自由業・フリーランス（独立）・個人請負	会社などの役員	自営業主	その他
		375	1.9	7.2	10.4	81.1	14.7	0.3	2.9	2.9
年齢	60～64歳	114	2.6	6.1	14.9	88.6	12.3	0.0	1.8	0.9
	65～69歳	125	1.6	11.2	12.8	83.2	15.2	0.0	0.8	1.6
	70～74歳	136	1.5	4.4	4.4	72.8	16.2	0.7	5.9	5.9
ブランク期間	1年以内に働いていた	65	3.1	12.3	21.5	90.8	6.2	0.0	1.5	3.1
	3年以内に働いていた	65	0.0	3.1	10.8	76.9	12.3	1.5	1.5	1.5
	10年以内に働いていた	111	0.9	5.4	7.2	83.8	15.3	0.0	0.9	1.8
	10年より前に働いていた	134	3.0	8.2	7.5	76.1	19.4	0.0	6.0	4.5

今後、検討可能性のある職種

- 「サービス／接客」「事務／受付／秘書／翻訳」「その他飲食」が高い。
- 「その他飲食」「調理」「宿泊施設」はブランク期間が長いほど高い傾向が見られる。家庭で行ってきた家事経験を活かせると考え、ブランク期間が長くても可能性があると感じやすいのではないかと考えられる。

Q. 今後、検討可能性のある職種を教えてください。（複数回答）【対象：非就業シニア女性のうち現在仕事を見つけない・検討したい人】
※上位17項目を掲載

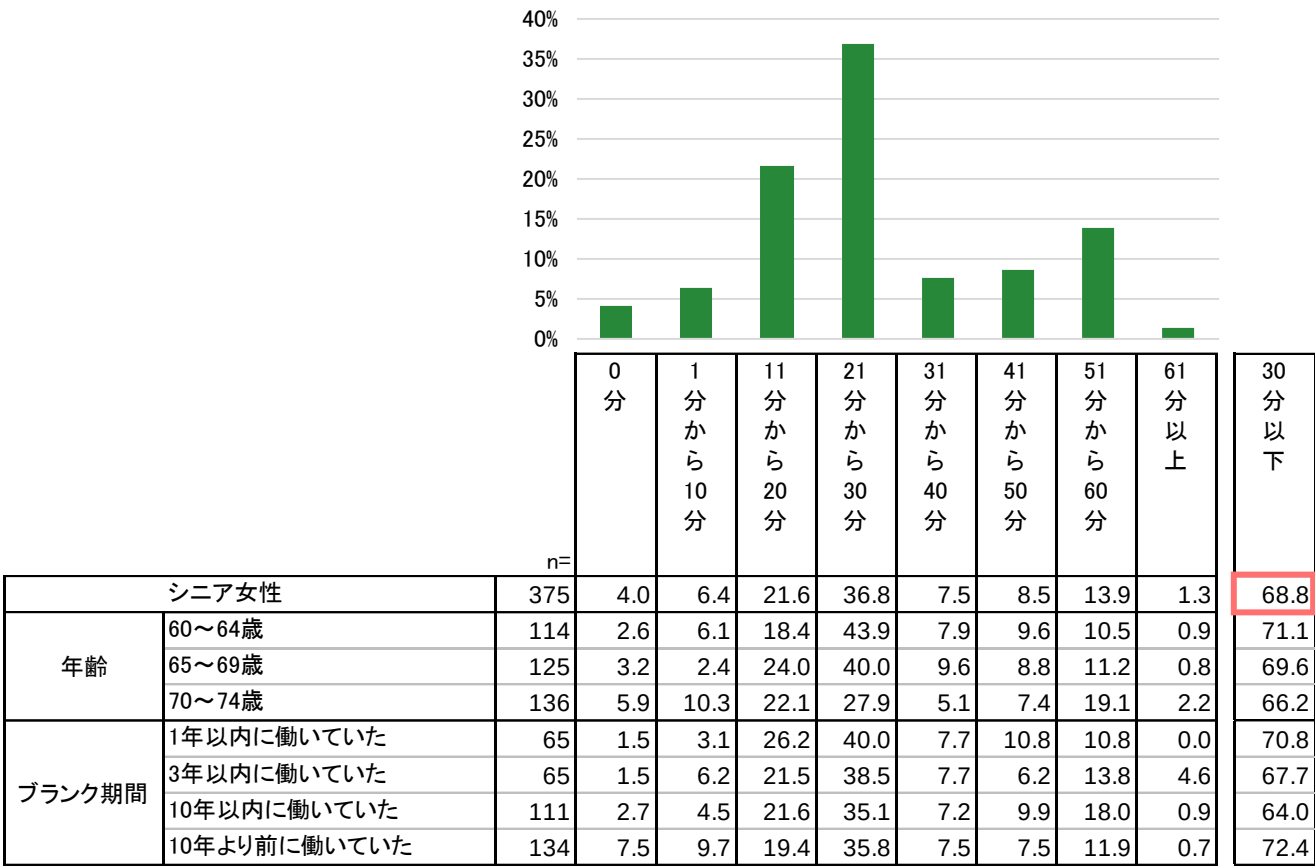


シニア女性		n=	サービス／接客	事務／受付／秘書／翻訳	その他飲食（洗い場、レジなど）	小売販売／流通	調理（飲食店、宿泊施設の調理など）	宿泊施設（ホテル、旅館など）のスタッフ	教育／保育専門職	ホールスタッフ（飲食）	福祉専門職（介護福祉士、ケアマネジャーなど）	公務員／団体職員／農林水産	カスタマーサクセス／カスタマーサポート（顧客サポート）	食品／香料／飼料専門職	医療専門職（医師、看護師、薬剤師など）	営業	SCM／生産管理／購買／物流	企画／マーケティング	化粧品／トイレタリー／日用品／アパレル専門職
シニア女性		375	25.3	24.5	20.8	19.5	14.4	9.3	9.3	8.5	7.7	6.1	5.3	5.1	4.0	2.4	2.1	1.9	1.9
年齢	60～64歳	114	28.9	24.6	20.2	19.3	16.7	10.5	9.6	13.2	8.8	6.1	7.9	2.6	5.3	2.6	3.5	1.8	2.6
	65～69歳	125	25.6	25.6	18.4	23.2	14.4	10.4	9.6	8.0	6.4	8.0	4.8	5.6	5.6	2.4	1.6	3.2	2.4
	70～74歳	136	22.1	23.5	23.5	16.2	12.5	7.4	8.8	5.1	8.1	4.4	3.7	6.6	1.5	2.2	1.5	0.7	0.7
	75～79歳	136	22.1	23.5	23.5	16.2	12.5	7.4	8.8	5.1	8.1	4.4	3.7	6.6	1.5	2.2	1.5	0.7	0.7
ブランク期間	1年以内に働いていた	65	24.6	32.3	12.3	15.4	10.8	4.6	3.1	6.2	9.2	13.8	7.7	3.1	6.2	4.6	0.0	3.1	3.1
	3年以内に働いていた	65	23.1	15.4	15.4	20.0	9.2	6.2	13.8	0.0	13.8	3.1	3.1	9.2	7.7	0.0	1.5	0.0	0.0
	10年以内に働いていた	111	30.6	20.7	23.4	26.1	17.1	10.8	9.0	10.8	9.0	7.2	6.3	5.4	3.6	0.9	1.8	0.0	2.7
	10年より前に働いていた	134	22.4	28.4	25.4	15.7	16.4	11.9	10.4	11.9	3.0	3.0	4.5	3.7	1.5	3.7	3.7	3.7	1.5

許容範囲の通勤時間

- 許容範囲の通勤時間（片道）は「21～30分」が最も高い。約7割のシニア女性が30分以下と回答。

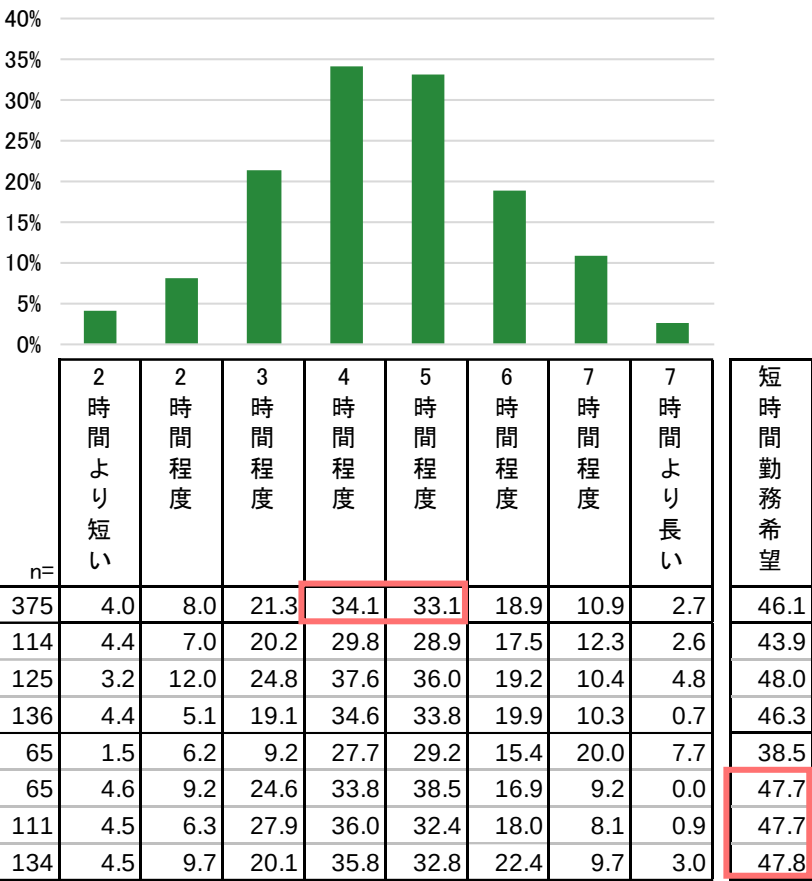
Q.許容範囲の通勤時間（片道）（この程度なら抵抗がないと思える最長の通勤時間）を教えてください。（数値回答）
【対象：非就業シニア女性のうち現在仕事を見つけない・検討したい人】



希望する就業時間

- 希望の就業時間としては「4時間程度」、次いで「5時間程度」が高い。
- 短時間勤務を希望する割合を見ると、ブランク期間が「1年以内」の人に比べて「3年以内」「10年以内」「10年超」の人の方が高い。

Q.希望する就業時間を教えてください。（複数回答）【対象：非就業シニア女性のうち現在仕事を見つけたい・検討したい人】

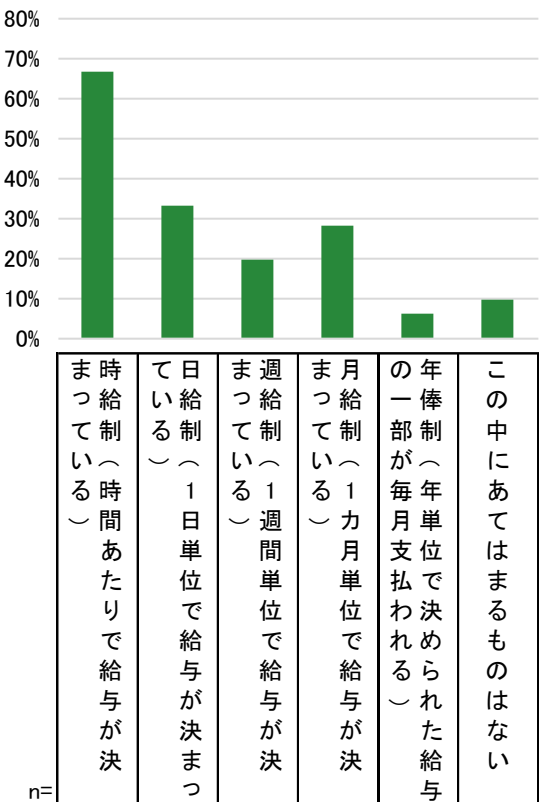


※短時間勤務希望は「2時間より短い」「2時間程度」「3時間程度」「4時間程度」のうちのいずれかのみを選択した割合

許容範囲の給与形態

- シニア女性の約7割が「時給制」を選択。

Q.許容範囲の給与形態（この給与形態であれば許容できると思う給与形態）を教えてください。（複数回答）
【対象：非就業シニア女性のうち現在仕事を見つけない・検討したい人】



シニア女性		n=	時給制（時間あたりで給与が決まっている）	日給制（1日単位で給与が決まっている）	週給制（1週間単位で給与が決まっている）	月給制（1カ月単位で給与が決まっている）	年俸制（年単位で決められた給与）	その他
年齢	60～64歳	114	72.8	31.6	17.5	28.1	6.1	8.8
	65～69歳	125	71.2	33.6	25.6	26.4	5.6	11.2
	70～74歳	136	57.4	34.6	16.2	30.1	7.4	8.8
ブランク期間	1年以内に働いていた	65	70.8	38.5	21.5	23.1	4.6	10.8
	3年以内に働いていた	65	73.8	24.6	16.9	23.1	7.7	1.5
	10年以内に働いていた	111	73.9	36.9	24.3	30.6	6.3	4.5
	10年より前に働いていた	134	55.2	32.1	16.4	31.3	6.7	17.2

仕事をする目的

- シニア女性で割合が高いのは「生計の維持」に関する項目で、いずれも7割を超えている。
- シニア女性は「生きがいを見つけるため」が6割を超え、シニア男性や50代以下女性および男性よりも高いことが特徴的である。

Q.あなたにとって仕事をする目的は何ですか。それぞれについて一つずつお選びください。（項目ごとに「あてはまる」「ややあてはまる」「どちらともいえない」「ややあてはまらない」「あてはまらない」から単一回答）【対象：非就業のうち現在仕事を見つけない・検討したい人】

※表中の％は「あてはまる」「ややあてはまる」の合計

